

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

みんなの力で子どもを虐待から守りましょう。

児童虐待は子どもの人権を著しく侵害する行為です。児童虐待とは、親や親にかわる養育者が子どものからだや心に傷をつけ、健やかな成長発達を損なう行為を言います。親はしつけのつもりでも、しつけの程度を超えるような行為が繰り返されると、子どもの心に大きな傷を残すこととなります。親の意図とは関係なく、子どもにとって有害かどうかで判断することが必要です。

児童虐待には次の4つのタイプがあります。

◎身体的虐待 なぐる、ける、やけどを負わせる、溺れさせるなど、身体に外傷が生じるほどの暴力をふるうこと。

◎性的虐待 子どもに対して性的行為を強要したり、ポルノグラフィの被写体にしたたりすること。

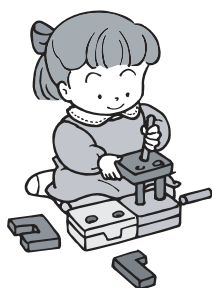
◎ネグレクト（養育の放棄・怠慢） 家に閉じこめる、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置するなど、子どもの成長・発達のために必要な衣食住の世話をしないで放置すること。保護者以外の同居人による虐待を放置すること。

◎心理的虐待 言葉による脅し、無視、兄弟間の差別扱いなど、子どもの心を傷つけるようなひどいことを言ったり、子どもを無視したりすること。

子どもの目の前で配偶者やその他の家族に暴力をふるうこと（ドメスティックバイオレンスの目撃）。

子どもを虐待から守るための5か条

- ①「おかしいと」を感じたら迷わず連絡（通告）……【通告は義務＝権利です。】
- ②「しつけのつもり…」は言い訳……【子どもの立場で判断することが大切です。】
- ③ひとりで抱え込まない……【まずは通告・相談をしましょう。】
- ④親の立場より子どもの立場……【子どもの命が最優先です。】
- ⑤虐待はあなたの周りでも起こりうる……【特別なことではありません。】



児童虐待は決して特殊なことではなく、どこの家庭でも起こりうることです。私たち一人ひとりが虐待を防ごうとする意識を持って、子どもを虐待から守りましょう。みなさんの周りに「虐待を受けたと思われる」子どもがいたら、すぐに連絡（通告）してください。

児童虐待に関する連絡先

日高川町役場 住民課 ☎0738-22-1701

日高振興局健康福祉部 ☎0738-22-3481

和歌山県子ども・障害者相談センター ☎073-445-5312

気づこう、学ぼう、とくもう

地域にひろげよう話し合いの場

日常生活のなかで、同和問題をはじめ、さまざまな人権侵害を見逃していませんか。気づき、学んだことから身近な差別のストッパーになりましょう。

◆同和運動推進月間 11月1日～30日

◆人権を考える強調月間 11月11日～12月10日

平成17年秋の火災予防運動週間

11月9日(水)～11月15日(火)

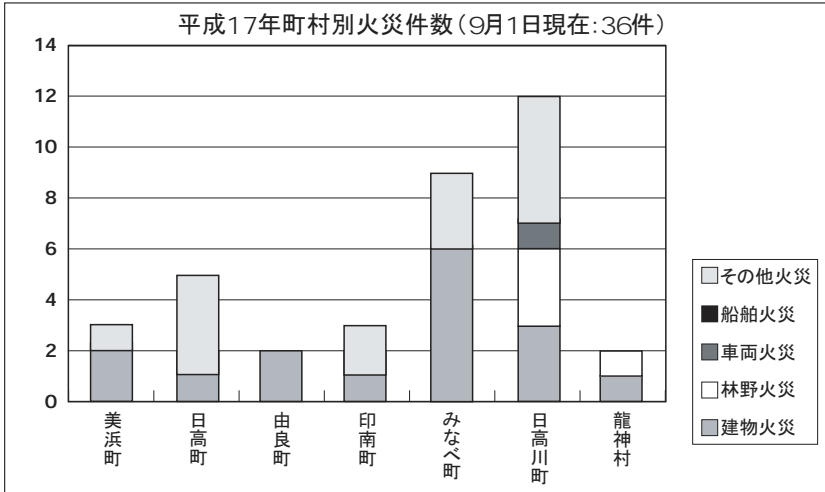
「あなたです 火のあるくらしの見はり役」

秋の全国火災予防運動が、11月9日(水)から11月15日(火)までの1週間にわたり実施されます。

この運動は、空気が乾燥し強風が続くなど、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えて、火災予防思想の一層の普及をはかり、もって火災の発生を未然に防止することにより、火災による死傷者事故や財産の損失を防ぐことを目的として毎年実施されています。

「あなたです火のあるくらしの見はり役」を統一標語として、日高広域消防本部では当週間に車両巡回広報、防火パトロール、消防訓練、地域防火指導等の行事を予定しています。

一人ひとりがこの運動の趣旨を踏まえ、日頃から住宅、地域、職場等において防火に心掛けることが大切です。



※日高川町にあつては、旧川辺町、旧中津村及び旧美山村の件数を含む。

不法滞在は治安悪化の一因。なくそう不法滞在！ 国際テロの未然防止にご協力を！

○警察は、来日外国人、特に不法滞在外国人による犯罪が多発していること、不法滞在者の増加は、各種の犯罪を誘発することから、不法滞在外国人の取り締まりを強化しています。

平成16年中、全国で約1万人もの不法滞在外国人などを検挙しましたが、平成17年1月現在、不法滞在者は全国で約24万人いるものと推定されています。

不法滞在者の居住先は、アパートやマンションの場合が多く、また、日本人が部屋を借りて外国人を住まわせていることもあります。

○忍び寄るテロの脅威

米国での同時多発テロ以降、テロ対策の強化を図っていますが、スペイン、英国、東南アジアなど世界各地でテロが頻発しています。過去、新潟市内などに国際テロ組織「アル・カイダ」の幹部が潜伏していた事実もあり、また、テロ組織からテ

ロの標的として名指しされている我が国においてもテロの可能性が高くなっています。

また、国際テロ組織は、中東アジアやヨーロッパのほか、東南アジアなどにも存在すると言われています。

↳注意点を

テロリストやその関係者は、一般社会に溶け込み、善良な人を演じながら生活し、アジトを作ったり資金源の獲得、各種の調査活動を行います。

一概には言えませんが、あなたのまわりに住んでいる人で、

※どのような仕事をしているのかよくわからない。
※生活実態がよくわからない。

※見かけない外国人の人の出入りが頻繁にある。
※徒歩などで移動中、必要以上に後方を確認する。

など、見たり、聞いたりして、怪しい、おかしいと思ったら、最寄りの警察署又は警察本部にお知らせください。

御坊警察署